

～神経科学と構造生物学の融合～

日時:平成22年10月28日(木)・29日(金)

開催地:大阪大学蛋白質研究所1階講堂

10月28日(木)

13:00 所長挨拶
開会の辞

長谷俊治(阪大・蛋白研)
中川敦史(阪大・蛋白研)

13:10-15:10 Session 1 RNA (座長:稲垣冬彦、五十嵐道弘)

神経特異的 RNA 結合蛋白質が制御する翻訳ネットワーク
microRNA 核外輸送複合体の X 線構造解析
神経樹状突起への mRNA 輸送と局所的翻訳の役割
抗体を用いたヒト膜蛋白質の X 線結晶構造解析

藤原俊伸(神戸大・自然科学)
慈幸千真理(京大・キャリアパス)
椎名伸之(基生研)
村田武士(千葉大・院理)

15:30-17:30 Session 2 シグナル伝達 (座長:中川敦史、椎名伸之)

神経幹細胞における Notch シグナルの役割
細胞極性に関わる PB1ドメインの機能と構造
プロテオミクスから見た成長円錐機能の分子機構
軸索ガイダンスを司るセマフォリンシグナルの構造的基盤

影山龍一郎(京大・ウイルス研)
稲垣冬彦(北大・院先端生命)
五十嵐道弘(新潟大・院医歯学総合)
高木淳一(阪大・蛋白研)

18:00-20:00 懇親会

10月29日(金)

9:00-11:00 Session 3 トラフィック (座長:西村善文、貝淵弘三)

細胞内極性輸送を司る分子の欠損マウスにおける神経系の解析
細胞質分裂におけるメンブレントラフィックの構造生物学
プロトルーディンによるスフィンゴ脂質を介した Rab11 依存的シナプス制御
繫留複合体による膜融合制御のメカニズム

原田彰宏(阪大・院医)
川崎政人・若槻壮市(高エネ機構・物構研)
白根道子(九大・生体防御)
深井周也(東大・放射光)

11:20-14:00 Session 4 シナプス (座長:濡木理、原田彰宏)

シナプス形成・リモデリングのイメージング
Na⁺,K⁺-ATPase の結晶構造
-昼食-
チャンネル型グルタミン酸受容体-構造生物学で解けていない問題

岡部繁男(東大・院医)
豊島近(東大・分生研)
柚崎通介(慶應大・医)

14:00-16:20 Session 5 神経発生と疾患 (座長:豊島近、柚崎通介)

遺伝暗号翻訳の伸長反応、終結反応、異常停止反応に働く GTPase carrier
神経特異的転写抑制因子の構造生物学
-休憩-
クラスター型プロトカドヘリン、神経細胞の個性化と回路形成への役割
in-cell NMR の現状とアミロイドシス機構の研究に関する今後の展望

濡木理(東大・院理)
西村善文(横浜市大・院生命ナノ)
八木健(阪大・院生命機能)
白川昌宏(京大・院工)

16:20-16:55 パネルディスカッション「構造生物学と神経科学の壁をどう超えるのか」 司会:中川敦史・貝淵弘三

閉会の辞

貝淵弘三(名大・院医)

【世話人】

貝淵弘三(秘書:石井貴子 i-takako@med.nagoya-u.ac.jp)
〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65
名古屋大学大学院医学系研究科神経情報薬理学
Tel: 052-744-2076 Fax: 052-744-2083

中川敦史(秘書:河合未奈子 m-kawai@protein.osaka-u.ac.jp)
〒565-0871 吹田市山田丘 3-2
大阪大学 蛋白質研究所
Tel: 06-6879-8635 Fax: 06-6879-4313

参加費無料(懇親会は有料)、事前登録不要

主催:包括脳ネットワーク・大阪大学蛋白質研究所